

# 営農ウィークリーNEWS

## 秋冬野菜の播種・植付け時の除草剤

雑草は病害虫の住処になるばかりでなく、繁茂すると作物の生育を阻害します。そのため、除草は必要不可欠な作業です。秋冬野菜については、播種時や定植時に土壌に散布する除草剤（土壌処理剤）により、効率的な雑草管理が可能です。以下に、そのような除草剤の使用上の注意点と、代表的な除草剤を紹介します。



雑草に負けそうなキャベツ圃場



### 土壌処理剤の特徴と注意点

- 1) 薬剤で土壌表面に処理層を作り、そこを雑草の芽が通過する時に除草剤と接触し枯死します。登録されている使用方法ではその作物には、ほとんど影響がありません。散布後は、処理層をくずさないよう注意します。
- 2) 液剤の場合、10aに対し、規定量の除草剤をおおよそ80~100ℓの水に希釈すると、土壌全面に散布できます（70ℓ、100ℓと表示されている場合もあります）。
- 3) 土壌が乾いている場合は効果が劣りますので、灌水をしてからか、降雨の後に散布します。
- 4) 粒剤は土壌水分が高い時に使用します。
- 5) 処理前は、十分に碎土し、残存雑草がないようにしておくことで効果が高いです。
- 6) 残留に注意；レンザー水和剤（ハウレンソウ）は6ヶ月後のスイートコーンで生育不良あり。トレファノサイド（ニンジン）は4ヶ月後のハウレンソウで生育不良あり。
- 7) 各除草剤には、効果のない草種がありますので注意書きを確認ください。
- 8) 作物ごとに登録のある除草剤は裏面の表になります。

### —TAC information—

### シロイチモジヨトウに注意！！



九条ネギの被害



フェロモンによる防除

病害虫防除所からシロイチモジヨトウの注意報が発表されています（営農ウィークリー564号）。管内でもネギに被害が見られています。淀地域では、フェロモン剤による地域的な防除が行われており、軽微な被害に留まっていますが、例年ですと、これから増えてくる時期です。シロイチモジヨトウはネギをはじめほとんどの野菜類、花卉類を加害します。今まで使っていた農薬をかけても被害が止まらないという状況の場合は、シロイチモジヨトウである場合が考えられます。ほ場を観察して、早めに対処することが大切です。

# 各作物に登録のある土壌処理剤（除草剤）

※農薬のご使用前には、ラベル等で登録内容の確認を必ず行ってください！

品目	除草剤名	使用方法（登録内容）	使用量は確認ください
キャベツ	フィールドスターP乳剤	定植後（雑草発生前）但し定植後10日まで	（全面土壌散布）
	ラッソー乳剤	定植8日後まで	（全面土壌散布）
	アグロマックス水和剤	定植直後雑草発生前	（全面土壌散布）
	ゴーゴーサン細粒剤F	定植前～定植後定植翌日（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	クレマートU粒剤	定植前～定植直後（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	ゴーゴーサン乳剤	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植前	（全面土壌散布）
ブロッコリー	フィールドスターP乳剤	定植後（雑草発生前）但し収穫30日前まで	（全面土壌散布）
	ラッソー乳剤	定植後（雑草発生前）但し収穫60日前まで	（全面土壌散布）
	アグロマックス水和剤	定植直後雑草発生前、但し定植14日後まで	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植前	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
ハクサイ	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	トレファノサイド粒剤	定植前（全面土壌散布）、播種直後（直播栽培）	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤	定植後（畦間土壌散布）、定植前・播種直後（直播栽培）	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	ラッソー乳剤	播種直後	（全面土壌散布）
ネギ	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	定植後（雑草発生前）但し定植10日後まで	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植後雑草発生前、但し収穫30日前まで	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤・U粒剤	定植活着後（雑草発生前）但し定植10日後まで	（全面土壌散布）
タマネギ	フィールドスターP乳剤	定植後（雑草発生前）但し定植後30日まで	（全面土壌散布）
	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	定植後（雑草発生前）但し収穫30日前まで	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植後、但し収穫75日前まで	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤・U粒剤	定植後雑草発生前、但し収穫60日前まで	（全面土壌散布）
	アグロマックス水和剤	定植直後雑草発生前、但し収穫45日前まで	（全面土壌散布）
レタス	アグロマックス水和剤	定植直後雑草発生前、但し定植14日後まで	（全面土壌散布）
	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植前	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤・U粒剤	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
非結球レタス	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	定植前（雑草発生前）	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	定植前	（全面土壌散布）
ダイコン	トレファノサイド乳剤	播種直後	（全面土壌散布）
	ラッソー乳剤	播種直後	（全面土壌散布）
ホウレンソウ	アージラン液剤	播種後～子葉展開期	（全面土壌散布）
	ラッソー乳剤	播種直後	（全面土壌散布）
	レンザー	播種覆土直後	（全面土壌散布）
非結球あぶらな科葉菜類・なばな類	トレファノサイド乳剤	播種直後	（全面土壌散布）
ニンジン	ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	播種後出芽前	（全面土壌散布）
	トレファノサイド乳剤・粒剤	播種直後	（全面土壌散布）
	クレマート乳剤・U粒剤	播種後発芽前	（全面土壌散布）

除草剤	効果・特徴	10a当たり使用量	規格	税込価格(円)
フィールドスターP乳剤	一年生雑草（アカザ科、アブラナ科、タデ科を除く）に効果	キャベツ50～75ml	500ml	6,908
ラッソー乳剤	イネ科、カヤツリグサ科に効く、広葉雑草は効果劣る	キャベツ150～200ml	500ml	2,167
アグロマックス水和剤	一年生雑草（キク科、カヤツリグサ科を除く）に効果	レタス200～300g	300g	3,949
ゴーゴーサン乳剤・細粒剤F	イネ科、広葉の一年生雑草に効果があるが、キク科雑草とツユクサには効果劣る	ネギ200～300ml	500ml	2,695（乳剤）
クレマート乳剤・U粒剤	イネ科、広葉、カヤツリグサ科及びアブラナ科など優れた効果	ネギ200～400ml	500ml	2,673（乳剤）
トレファノサイド乳剤・粒剤	一年生雑草（ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く）に効果	ネギ200～300ml	500ml	2,970（乳剤）
レンザー	イネ科、マメ科、ウリ科、ナス科、アブラナ科を作付ける場合は6ヶ月以上空ける	ホウレンソウ100～150g	100g	2,068
アージラン液剤	広範囲の雑草に効果あり	ホウレンソウ600～800ml	500ml	1,859

価格は令和3年9月現在のものです